

街並みテクテク No.28 池上駅～大森駅（2026-10-18）

参加者：碓貴臣、後藤幸子、佐熊範和、高野泰三郎、矢崎文彦、木村芳一（敬称略；計6名）

行程：池上駅～大森駅 約6km

池上駅→池上本門寺→本門寺公園→汐見坂→馬込桜並木通り→熊谷恒子（書家）記念館→大田区立郷土博物館→萬福寺→大森貝塚遺跡庭園→大森駅（懇親会）

・日蓮宗・池上本門寺、および関東大震災後、著名な文士や芸術家が多く集まっていた馬込文士村を歩きました。本コースの道は起伏があって坂が多く、距離の割にはかなり疲れました。

・池上本門寺では、まずかなり苦しい96段の石段を上がり（後で気づきましたが、離れた場所にエレベーターが設置されていた）、仁王門を経て広い境内に入りました。中には大堂、力道山の墓、五重塔等がありました。

・大田区立郷土博物館では、宇野千代関連、大森貝塚関連、馬込文士村の詳細、区内の遺跡や遺物等が数多く展示されていました。

・大森貝塚は明治時代にアメリカから来日したモースによって発見されました。実際に発掘された縄文時代の貝の層が見られました。また展示図に描かれていましたが、眼下のJRの線路から先は海であり、この場所に貝塚が発見されたことが納得できました。

（木村芳一）



池上駅前にて



広々とした池上本門寺の境内



馬込桜並木通り



熊谷恒子記念館（ここでも階段）



萬福寺



回転する四天王像が安置されている
摩尼輪堂（萬福寺）



大森貝塚の石碑（JR から見られる）



発掘された貝殻の層